

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年3月4日

団体名 特定非営利活動法人自立サポートネットみいつけた

代表者 須田 万知子

構成員 20 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

不登校、引きこもり経験者を含む、青少年に対する学習と生活の自立を目指し、就労を目的とした事業を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
12月10日	岡崎市図書館交流スペース 417101	不登校・引きこもりに関する 講演会	30名	6名	不登校・引きこもりの 支援事業の報告 と講演者意見発表	具体的な対応のあり方や 効果及び今後の活動 について深めたい機会とあり

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

支援事業の活動内容が具体的にあり、詳細な報告とともに参加者共感をもって受け取られた。
当事者の意見も述べられ、当事者の苦しみや悩みがリアルに伝わることで、多くの人々にとっても参考になる
ことと、支援のあり方が深めたい良い場と評価した。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。